

平成30年度第1回大阪府市地方独立行政法人
大阪産業技術研究所評価委員会
議事要旨

- 1 日時 平成30年7月31日（火）午前10時00分～午後0時15分
- 2 場所 地方独立行政法人大阪産業技術研究所 森之宮センター 3階 大講堂
- 3 出席委員 田口委員長、大橋委員、中村委員、西村委員、山田委員
- 4 議事内容
 - (1) 地方独立行政法人大阪産業技術研究所の平成29事業年度の業務実績に関する評価（素案）について
 - ・資料1から4に基づき、平成29事業年度の業務実績に関する法人の自己評価及び知事の評価（素案）について法人及び大阪府から説明が行われた後、小項目評価及び大項目評価について審議が行われた。
 - ・業務運営の改善及び効率化に関する小項目及び大項目を除いたすべての小項目及び大項目については、知事の評価（素案）を適当と判断した。
 - ・業務運営の改善及び効率化に関する小項目のうち、小項目番号12については、知事の評価（素案）Ⅱに対して、
 - ①柔軟性・機動性の高い組織体制のあり方の検討には至らなかったが、検討委員会を設けて様々な課題を掘り起し、その解決や検討に取り組んでいること
 - ②ワンストップ支援を実現するための受付体制について、新事業者登録制度による森之宮センターでの受付実施には至らなかったが、その実施に一定のメドを付けていること
 - ③前記以外本項目内容について、順調に計画を達成していることから、評価委員会としてⅢ評価とすることが適当と判断した。
 - ・なお、平成29年度の業務実績に関する評価や次年度以降の評価等において参考とされたい意見については、以下のとおりである。

<主な意見>

【小項目番号9】

- ・研修等について、人材育成の効果を測る具体的な内容を記載されたい。

【小項目番号10】

- ・NEDO、CREST、ALCAなどの事業について、実施状況等の内容をもっと具体的に記載されたい。

【小項目番号12】

- 新しい体制を模索しながら行っていることを考えると、法人の取組に問題はなかった。
- 実際に統合して見えてきた新たな課題を把握したうえで検討を進めていることを考慮して、評価すべきである。
- 平成29年度に到達しなかった部分については取組方針が決まっており、それ以外の取組は実施できている。一部を厳しく評価することより、全体的に計画を順調に達成していることを評価すべきである。

【小項目番号16】

- 事業収入額を数値目標に掲げてその達成を目指すことも大切であるが、公設試の一番大事な使命は企業へのサービス提供であり、引き続き、しっかりと行われたい。
- 統合によるコストの削減効果について、可能な限り記載されたい。

(2) その他

資料5に基づき、評価委員会運営規程の一部改正（案）について事務局から説明が行われた後、委員の了承を得て決定された。

以上